

平成25年2月1日

**京都・醍醐寺「五大尊仁王会」の開催を前に、
“150kgの大鏡餅”を京橋駅構内で展示します
～展示初日には、実際に大鏡餅に触れていただくことができます！～**

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：加藤好文）では、毎年2月23日に行われる京都・醍醐寺の「五大尊仁王会(ごだいきそんにんのうえ)」に先立ち、2月12日（火）から19日（火）の間、京橋駅構内に重さ約150kgの大鏡餅を展示します。

この大鏡餅は、「五大尊仁王会」で無病息災・身体堅固を願って行われる行事「餅上げ力奉納(もちあげちからほうのう)」において、力自慢の参加者が持ち上げるものと同様の餅です。大阪で大鏡餅の展示を行うのは当社が唯一で、これを通じ、大阪方面のお客さまに向けて「五大力さん」として親しまれる沿線行事をPRします。

展示初日の2月12日（火）には、醍醐寺から僧侶を招いて「入魂式」を挙行。ほら貝の音を響かせながら、人々の幸福を願い、大鏡餅に魂を込め入れます。同じく展示初日に限り、入魂後の大鏡餅に実際に触れていただくことができます。その感触を直にお確かめください。

概要は別紙のとおりです。

【五大尊仁王会とは】

「五大尊仁王会」は「五大力さん」の名で親しまれ、不動明王など五大明王(ごだいみょうおう)の力を授かり、国の平和、国民の幸福などを願う行事で、1100年以上の歴史を持っています。「餅上げ力奉納」では、女性用・約90kg、男性用・約150kgの巨大な鏡餅をどれだけ長く持っていただけるかを競うとともに、その力を五大明王に奉納し、無病息災や身体堅固を祈ります。



昨年の入魂式の様子

(別紙)

《大鏡餅展示の概要》

【日 時】 平成25年2月12日(火)～19日(火)

※入魂式は2月12日(火)午後1時から

※最終日の展示は午前11時まで

【場 所】 京阪電車 京橋駅構内 (中央改札口付近・ホテル京阪京橋前)

【内 容】 京都・醍醐寺「五大力尊仁王会」の「餅上げ力奉納」で知られる大鏡餅(男性用)を、京阪電車 京橋駅構内のブースで展示します。

<大鏡餅の概要>

- ・重量:約150kg
- ・下の餅:直径約80cm
- ・上の餅:直径約50cm

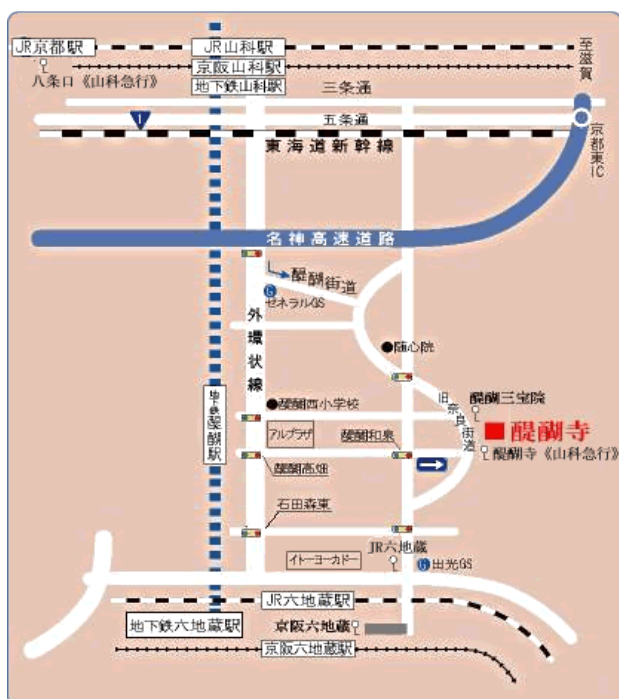
また、展示初日には、醍醐寺の僧侶による入魂式を行います。その後、大鏡餅に実際に触れていただくことができます。

<展示初日(2月12日(火))の催し>

- ・午後1時～ 「入魂式」
- ・午後1時30分頃～4時まで 「展示餅体験企画※」

※囲い柵を設置せず(展示期間中、通常は設置)、実際に大鏡餅に触れていただくことができます。ただし、餅を移動させたり、台ごと持ち上げたりすることはできません。

《醍醐寺へのアクセス》



【京阪電車「六地藏駅」からのアクセス】

- ・京阪バスをご利用の場合
駅前の2番乗り場で22系統、22A系統に乗りし、バス停「醍醐三宝院」にて下車(所要時間約15分)
- ・地下鉄乗り換え+徒歩の場合
京阪「六地藏駅」から地下鉄東西線に乗り換え、「醍醐駅」にて下車後、徒歩約10分。

【その他のアクセス】

- ・JR「京都駅」前から京阪バスでお越しの場合
ホテル京阪前の8番乗り場で「山急醍醐寺ゆき」に乗りし、バス停「醍醐寺」にて下車(所要時間約30分)
- ・JR「山科駅」前から京阪バスでお越しの場合
駅前の1番乗り場で22系統、22A系統に乗りし、バス停「醍醐三宝院」にて下車(所要時間約20分)